

令和6年9月26日

**「デジタル時代におけるより良い消費生活を支える信頼の構築に係る
官民共創ラウンドテーブル」の開催について**

消費者庁新未来創造戦略本部では、「官民共創ラウンドテーブル」を開催し、第一弾としてデジタル時代におけるより良い消費生活を支える信頼構築の枠組みのあり方等に係る情報交換を行うこととしました。

1. 趣旨

消費者庁は、デジタル化、国際化等の社会経済情勢の変化、脆弱な消費者へのきめ細かな対応その他の新たな課題の解決に向けた消費者行政の発展・創造及び発信・交流の新たな拠点として、令和2年7月に、「新未来創造戦略本部」を徳島県に設置し、先進的なモデルプロジェクト、調査研究、国際交流等に取り組んできましたが、このたび、新たに、学識経験者、地方公共団体、民間企業関係者及び消費者団体関係者など官民を含めた有識者との間で、特定の課題に関する情報交換の場として、官民共創ラウンドテーブルを開催することとしました。

今後、テクノロジーの急激な進歩と相まって、デジタル化がより一層進展していくことが想定されるなか、デジタル時代におけるより良い消費生活を支える信頼の構築を促進していくことは重要な課題の一つであると考えられます。このような状況を踏まえ、デジタル時代におけるより良い消費生活を支える信頼構築を第一弾のテーマとして取り上げることとしました。

第一弾の構成員としては、日本で初めての本格的商用インターネット・サービス・プロバイダーとして、長年にわたりインターネットの安心・安全をミッションとして日本のインターネットインフラに係る事業を展開してきた株式会社インターネットイニシアティブから、消費者が安心して正しい選択をするためのインターネット空間の設計に造詣の深い実務家に、その知見を共有いただくために参画いただいたほか、消費者に関わる法制度、システムデザイン、消費者目線等、今回のテーマに関連する知見をお持ちの有識者の皆様に参画いただきました。

2. 構成員（委員）

おがわ しんぺい 小川 晋平	株式会社インターネットイニシアティブ ビジネスリスクコンサルティング本部長、一般社団法人日本 DP0 協会理事
カリスコス	龍谷大学法学部教授
アントニオス	
くろき りえ 黒木 理恵	消費者庁新未来創造戦略本部次長
こうの やすこ 河野 康子	消費者団体訴訟等支援法人消費者スマイル基金理事長
はせがわ あつし 長谷川 敦士	特定非営利活動法人人間中心設計推進機構副理事長、武蔵野美術大学造形構想学部教授、株式会社コンセント代表取締役
やまざき としみ 山崎 俊巳	デジタルハリウッド大学大学院デジタルコンテンツ科特任教授

（五十音順、敬称略。役職名は 2024 年 9 月 26 日時点）

3. 取組内容（予定）

第一弾では、以下のようなテーマについて、概ね月 1 回程度の頻度で本ラウンドテーブルを開催する予定です。必要に応じて、上記構成員以外の有識者等からヒアリングを行うこと等も想定されます。

- （１）デジタル時代におけるより良い消費生活を支える信頼構築に向けた民間の取組
- （２）デジタル時代における新たな信頼構築において消費者団体等が果たす役割
- （３）その他新たな信頼構築に向けた官民連携や消費者団体・事業者団体との協働

なお、本ラウンドテーブルでは、未公表の調査研究の内容に係る具体的な情報がやりとりされ得るため非公開としますが、本ラウンドテーブルの関連資料は消費者庁ウェブサイトにおいて公表する予定です。

<お問い合わせ先>

消費者庁 新未来創造戦略本部
担当：酒井、宮島
電話：088-600-0000